

防犯設備士は 「防犯のプロフェッショナル」

防犯設備士：Certified Security Systems Expert (CSSE)

防犯設備士制度のご案内



公益社団法人 日本防犯設備協会

Japan Security Systems Association (JSSA)

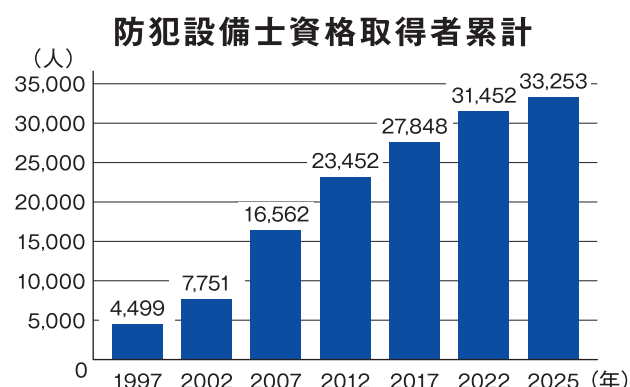
防犯設備士は、防犯設備に関する知識・技能を有する専門家として公益社団法人日本防犯設備協会が認定する資格です。

1. 防犯設備士とは

防犯設備士制度は、防犯設備に関する専門的な知識・技能に基づき、防犯診断、防犯設備の設計、施工及び維持管理に関する業務を行える者を育成する目的で1992年に開始しました。防犯設備士は警察や自治体などの関係機関・団体と連携しながら「防犯のプロフェッショナル」として活躍し、地域の防犯対策や安全安心なまちづくりに大きな役割を担っています。2016年からは資格更新を開始し、犯罪手口や防犯設備の最新動向を得られるようになり、社会的信頼性が一段と高まりました。

防犯設備士は、警察白書に「防犯設備に関する知識・技能を有する専門家」と紹介されています。

また、各地域での活動拠点として都道府県に地域協会が設立され、「地域に根ざした安全安心」のための様々な活動を警察や自治体、諸団体と連携して行っています。



マンションの防犯診断



防犯カメラの設置場所検討

2. 主な業務領域

防犯設備

- ・ 侵入警報設備
- ・ 防犯カメラ
- ・ 出入管理設備
- ・ 不正持出し監視設備
- ・ 防犯性能の高い建物部品 (CP建物部品) など



ガラス破壊音検知器



屋外ハウジング一体型カメラ



フラッパー式ゲート

防犯診断

設計

施工

維持管理

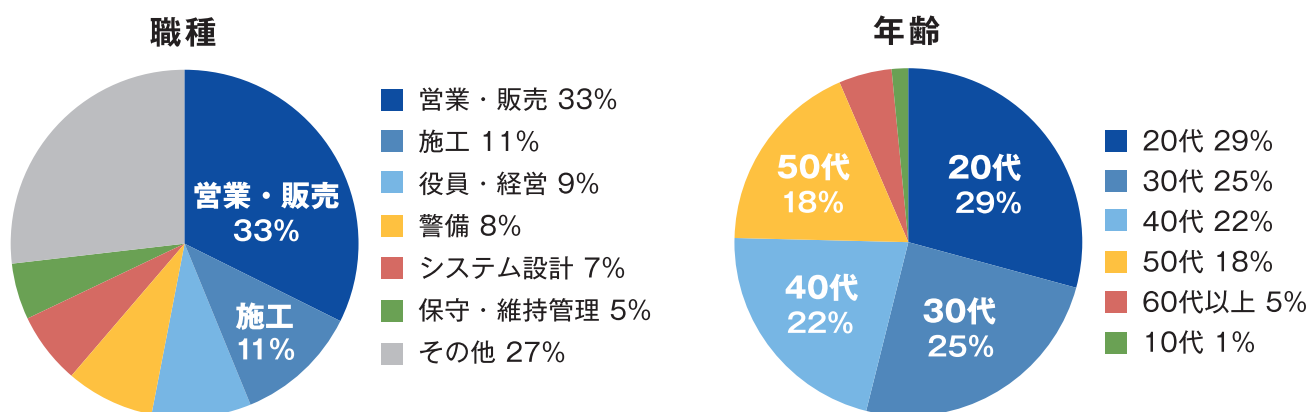
侵入窃盗への対応が主ですが、その他の犯罪へも最新の知識をもって対応します。

3. 資格の活用内容、職種、年齢

各分野で活躍している幅広い職種、年代の方が資格を取得しています。取得した資格は、営業活動、防犯設備の開発・設計・施工、防犯診断などの実務に有効で、社員の基礎教育としても活用されています。

また、自治体で防犯設備を調達する際の入札仕様書に「**施工、調整及び保守点検については、防犯設備士または総合防犯設備士の有資格者が行うこと。**」と記載されるようになってきています。

なお、2025年8月からは、建設キャリアアップシステム(CCUS)における能力評価中、防犯設備士についてはレベル2相当、として位置付けられることとなりました。



※資格試験受験者アンケートによる

4. 制度のあゆみ

1986(昭和61)年	3月	優良な防犯機器の開発・普及及び防犯設備の設置に携わる者の技能等の検定、研修を目的に日本防犯設備協会を創立
1992(平成4)年	2月	「国家公安委員会認定事業」として認定試験開始
1995(平成7)年	3月	セキュリティショーに防犯設備士コーナー開設
2000(平成12)年	2月	防犯設備士の資格取得者5,000名を超える
2001(平成13)年	4月	日本防犯設備協会の自主認定事業に変更、同時に上位資格の総合防犯設備士制度が開始
2002(平成14)年	1月	第1回総合防犯設備士資格認定試験を実施
2004(平成16)年	6月	防犯設備士養成講習に新規知識『錠前、防犯ガラス等の防犯性能の高い建物部品基礎知識』を導入
2005(平成17)年	10月	防犯設備士の資格取得者10,000名を超える
2010(平成22)年	3月	防犯設備士の資格取得者20,000名を超える
2016(平成28)年	6月	防犯設備士の資格更新を開始
2018(平成30)年	3月	防犯設備士事業25周年、防犯設備士養成講習・資格認定試験100回記念式典を実施
2020(令和2)年	4月	資格更新者は防犯設備士(優良)とすることを開始
2020(令和2)年	12月	防犯設備士の資格取得者30,000名を超える
2021(令和3)年	4月	防犯設備士養成講習・資格認定試験をIT方式へ移行
2025(令和7)年	2月	資格更新に関する規程を改正 (資格有効期間を3年から5年に延長、更新義務を全ての資格者に拡大等)

5. 資格を取得するには

資格取得の手順

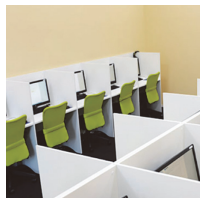
1 ・受講、受験申込

2 ・受験料振込
・申請書提出

3 ・防犯設備士テキスト・
オンライン講習で
学習



4 ①受験会場を
自分で予約
②テストセンターで
受験



5 ・試験結果の受領
・資格者証交付申請

6 (協会が資格登録)
・資格者証受領

↓ 5年後

7 ・資格更新

養成講習・資格認定試験は、従来は集合方式でしたがIT方式へ移行し、たいへん受験しやすくなっています。

講習

あらかじめ撮影した講習動画を
オンライン配信します。

いつでも、どこでも受講できますし、繰り返し視聴できます。



カフェで



オフィスで



家で

試験

全国47都道府県のテストセンター(受験
会場)を約2か月間の中から各自が予約
します。
また、予約した3日前までなら、時間、場所を
変更できます。

自宅近くのテストセンターを予約すれば、交通費(宿泊費)を
最小にできます。受験日を自分で設定できるので忙しい方でも
受験可能です。

※日程や費用等の詳細は

ホームページを参照してください。

https://www.ssaj.or.jp/security_officer/shiken.html



資格更新制度について

犯罪の手口の多様化や防犯設備の進歩に合わせて常に最新の
知識を得るようにし、時代に合わせた最適な防犯システムを
構築することが必要です。

5年ごとの資格更新により、定期的に犯罪手口や防犯設備の最
新情報を得られるようにしています。

資格更新を行うと「防犯設備士(優良)」となります。

6. 総合防犯設備士とは

総合防犯設備士は、防犯設備士の上位資格です。

(1) 総合防犯設備士は、防犯設備士の資格に加えてさらに総合的な応用能力に基づき、監理、監査、コンサルティング及び防犯設備士の指導・育成を行うことができます。

(2) 防犯設備士であることが受験条件です。

※詳しくは、当協会のホームページをご覧ください。

7-1. 活躍の場(地域)

各都道府県での具体的な防犯活動は拠点パートナーである地域協会で行っています。
(地域協会の設置状況は裏表紙を参照してください。)

【事例1】防犯アドバイザー制度*

各地の警察・地域協会等は、地域住民の防犯意識の啓発・高揚や具体的・実践的な防犯知識の普及を目的として防犯アドバイザー制度を実施しており、防犯設備士、総合防犯設備士などが防犯アドバイザーの委嘱を受け、防犯講習、防犯診断、防犯相談、防犯機器展示等で活躍しています。

*「防犯アドバイザー」は各地で呼び方が異なります。



防犯講習



防犯講習(ガラス割り)



商店街の防犯診断

【事例2】防犯優良住宅認定制度

住宅への侵入窃盗を防止するために、各地の警察・地域協会・防犯協会等が協力して、マンション・アパート・戸建て等の防犯優良住宅を認定する制度を実施しており、防犯設備士は審査員として活躍しています。認定基準は、防犯カメラ設置・防犯性能の高い建物部品の採用・照明の照度などから構成されており、認定された建物には認定プレートを表示するようになっています。

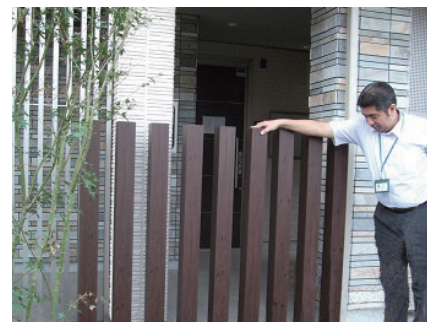
防犯優良住宅認定の審査作業



マンション



アパート

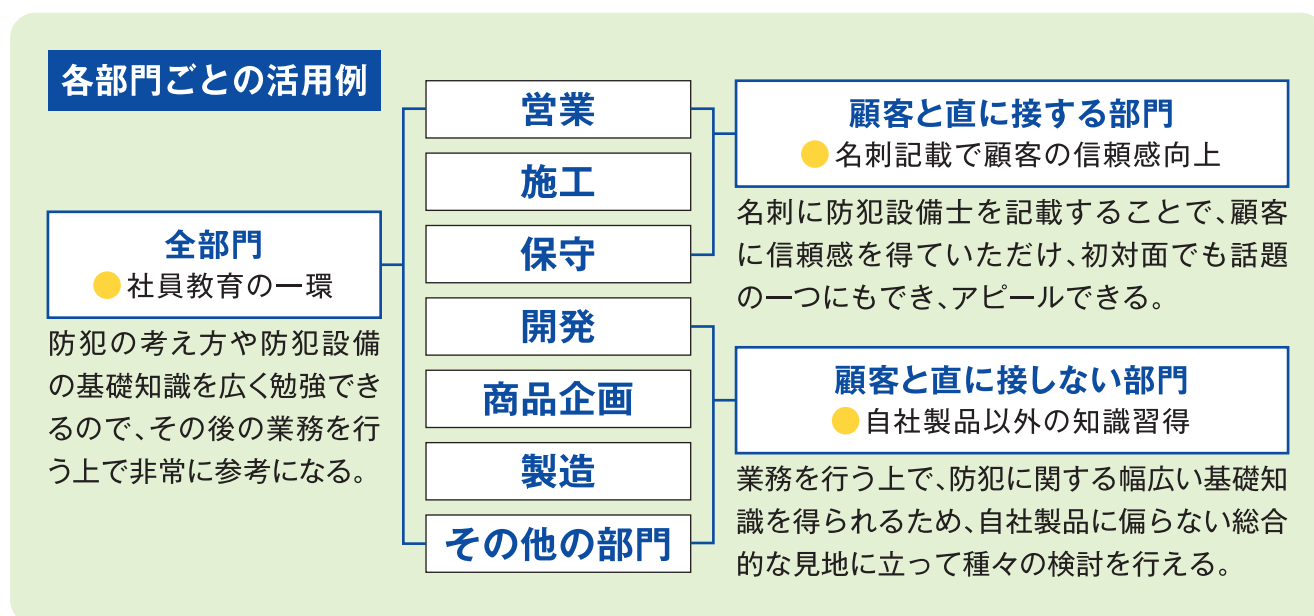


戸建て

日本防犯設備協会は、防犯設備士の地域活動の拠点となる地域協会と相互に協力しながら安全で安心して暮らせる社会の実現に向けた活動を行っています。防犯設備士の皆様には、地域での活動に参加していただくよう、各地域協会への入会を推奨しています。

7-2. 活躍の場(企業)

社員教育の一環、顧客の信頼感向上などに有効に活用されていて、受験費用負担や手当等で受験促進している企業もあります。



【事例1】 防犯知識を体系的に学べる実践資格

美和ロック株式会社様

新入社員や中途社員に対して、防犯知識を付けるために防犯設備士を取得するよう推奨されています。テキストは、防犯設備の「正しい設計、施工、運用」等、幅広く記載されていますし、犯罪手口や防犯の考え方まで学べる点が優れており、資格取得後も参考にできる実用性が高いと思います。

また、少し前から受講・受験方式がIT化され、時間や場所にとらわれず受験しやすくなりました。

商品企画部 主任 遠藤 晃 様



【事例2】 実務に生きる防犯設備士の基礎知識

株式会社日立ビルシステム様

当社は防犯カメラをはじめとするビル設備のトータルソリューションを提供しており、防犯設備士の資格は、物理セキュリティの専門家としてのステータス向上につながります。防犯設備士テキストを活用して当社技術者として必要な基礎知識を習得できるほか、資格更新の際の研修で最新の犯罪傾向や技術情報を得ることができるなど、現場に出ることの多い技術者にとって非常に有益な資格制度です。

日本事業統括本部技術本部メンテナンス設計部 担当部長 瀬間 晃央 様



【事例3】 基礎知識の取得と社員相互のスキル平準化

株式会社セキュリティハウス様

防犯設備士を取得する事により、セキュリティ業界の担当者としての自信につながります。防犯設備士テキストは、基本的な内容が図解等を使用して書かれている為、日々の業務のヒント・道しるべとして活用出来ますし、防犯の基礎知識、設備の原理や仕様、設計から維持管理まで幅広く解説されていて基礎知識を得るには十分な内容であり、社員相互のスキルの平準化に活用できます。

業務支援課 課長 山田 誠 様



【事例4】 CCUSで高まる社会的評価と信頼度

アイホン株式会社様

テキストは機器の原理から配線、設計上の注意点、維持管理まで体系的にまとめられており、集合マンシヨンのインターホン業務に携わる新人の基礎教育として有効だと考え、若手社員を中心に資格取得を進めています。また、名刺に資格取得を記載することで顧客からの信頼度を向上することができると思います。最近、CCUSで能力評価の資格に加わり、資格の可視化と社会的評価の向上が図られたと思います。今後も資格の普及と認知度の向上をお願いします。

営業技術部 部長 前山 敬幸 様



【事例5】 防犯基礎知識の取得とアップデート

NECプラットフォームズ株式会社様

当社では各自のスキルアップのために資格取得が推進されており、その一つとして防犯設備士を取得しました。名刺に資格取得を記載することで、名刺交換の際にお客様との話題が広がる場合があります。防犯設備士テキストは幅広く掲載されており、基礎教育に有効ですし、資格更新テキストも最近の犯罪情勢や防犯カメラの最新情報が盛り込まれており、知識のアップデートにたいへん役立ちます。

パブリック事業部門パブリックプロダクツ統括部通報製品グループ シニアプロフェッショナル 笠原 善美 様



【事例6】 機械警備の基礎力向上に最適でバイブル的なテキスト

セントラル警備保障株式会社様

警備業における機械警備の基礎として有効であり、新入社員、中途入社の方にとっては防犯設備士テキストは防犯の基礎、検知器、電気の基礎から施工に至るまでわかりやすく、幅広くカバーしており、バイブル的な存在です。また、防犯設備士の資格取得によって、設計や施工に関する知識が広がりますし、資格取得者が設計や施工を担うということであれば顧客へのアピールポイントにもなります。

技術本部 技術統括部 次長 児島 新一 様



【事例7】 本人の知識向上と会社の社会的評価向上

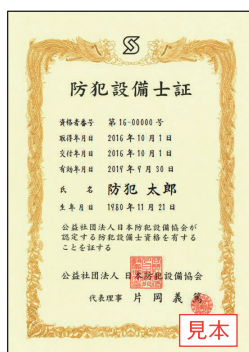
株式会社プロテック様

資格取得は、本人の知識や見識が向上するだけでなく、会社の信用度の向上にもつながります。弊社では、名刺への記載に加え、ホームページにも掲載しております。また、本資格が建設キャリアアップシステムにおいて電気工事士と同等の技能レベルとして認められ、建築・設備分野における重要な専門職として位置付けられたことは、社会的評価の向上につながる大きな一歩であると思います。

カメラ事業部 係長 宮地 修生 様



資格者証書イメージ A4サイズ



資格者証イメージ カードサイズ



名刺への資格記載イメージ



※ 試験合格者には申請により携帯用として資格者証を発行し、資格登録を行います。また、資格登録後、申請により掲示用として資格者証書を発行しますので、個人企業の店舗等に掲示することで顧客の信頼を得ることができます。

公益社団法人 日本防犯設備協会

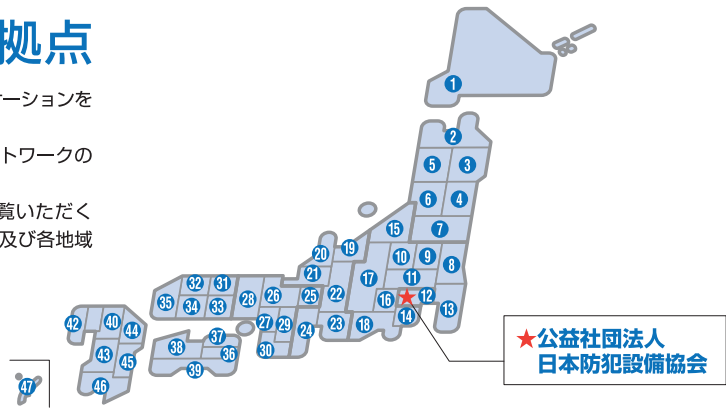
公益社団法人日本防犯設備協会は、1986年に、警察庁や関連団体などの要請や支援で設立し、同年6月社団法人日本防犯設備協会、2011年4月公益社団法人日本防犯設備協会となりました。

防犯設備士の地域活動拠点

公益社団法人日本防犯設備協会(★)は、各地域協会とコミュニケーションを図りながら、防犯活動を展開しています。

また、地域に根ざした更なる防犯活動を目指し、全国にネットワークの輪を広げて行きます。

なお、地域活動拠点の最新情報は当協会ホームページをご覧くださいと共に、防犯設備、防犯診断、防犯講演等のご相談は当協会及び各地域協会までお問い合わせください。



北海道	1 北海道防犯設備士協会	長野県	17 長野県防犯設備協会	岡山県	33 岡山県防犯設備業防犯協力会
青森県	2 青森県防犯設備協会	静岡県	18 静岡県防犯設備士生活安全協議会	広島県	34 NPO法人 広島県生活安全防犯協会
岩手県	3 岩手県防犯設備協会	富山県	19 富山県防犯設備協会	山口県	35 一般社団法人 山口県防犯設備士協会
宮城県	4 宮城県防犯設備士協会	石川県	20 石川県防犯設備促進協力会	徳島県	36 一般社団法人 徳島県防犯設備協会
秋田県	5 秋田県防犯設備協会	福井県	21 NPO法人 福井県防犯設備協会	香川県	37 香川県防犯設備業防犯協力会
山形県	6 山形県防犯設備協会	岐阜県	22 岐阜県防犯設備協会	愛媛県	38 一般社団法人 愛媛県防犯設備協会
福島県	7 福島県防犯設備協会	愛知県	23 愛知県セルフガード協会	高知県	39 NPO法人 高知県防犯設備協会
茨城県	8 茨城県防犯設備協会	三重県	24 NPO法人 三重県防犯設備協会	福岡県	40 NPO法人 福岡県防犯設備士協会
栃木県	9 栃木県防犯設備協会	滋賀県	25 滋賀県防犯設備士協会	佐賀県	—
群馬県	10 一般社団法人 群馬県防犯設備協会	京都府	26 一般社団法人 京都府防犯設備協会	長崎県	42 長崎県防犯設備協会
埼玉県	11 一般社団法人 埼玉県防犯設備協会	大阪府	27 NPO法人 大阪府防犯設備協会	熊本県	43 一般社団法人 熊本県防犯設備協会
東京都	12 NPO法人 東京都セキュリティ促進協力会	兵庫県	28 NPO法人 兵庫県防犯設備協会	大分県	44 大分県防犯設備士協会
千葉県	13 一般社団法人 千葉県防犯設備協会	奈良県	29 NPO法人 奈良県防犯設備士協会	宮崎県	45 NPO法人 宮崎県防犯設備士協会
神奈川県	14 NPO法人 神奈川県防犯セキュリティ協会	和歌山県	30 和歌山県防犯設備協会	鹿児島県	46 鹿児島県防犯設備協会
新潟県	15 新潟県防犯設備協会	鳥取県	31 鳥取県防犯設備協会	沖縄県	47 沖縄県防犯設備協会
山梨県	16 NPO法人 山梨県防犯設備士協会	島根県	32 島根県防犯設備協会		

●各地域協会への連絡先は、当協会のホームページを参照してください。 <https://www.ssaj.or.jp/chiiki/index.html>

公益社団法人日本防犯設備協会は、RBSS (優良防犯機器認定制度) を推進しています。防犯カメラ・レコーダー、LED防犯灯の導入にあたっては、RBSS認定品の活用を!

RBSSはRecognition of Better Security Systemの英字略称です。



RBSS(優良防犯機器認定制度)は、公益社団法人 日本防犯設備協会が一般の方々の安全・安心に寄与することを目的に、防犯機器に必要とされる機能と性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「優良防犯機器」と認定することにより、優良な防犯機器の開発及び普及促進を図る認定事業です。

●申請事業者(企業)の資格と申請機器を2重に審査しており、安心です。

編集・発行

 公益社団法人 日本防犯設備協会

〒107-0052 東京都港区赤坂4-8-6(赤坂余湖ビル3階)

TEL.(03)3431-7301

FAX.(03)3431-7304

<https://www.ssaj.or.jp/>



2026年4月発行